

「エンターテインメント」と「嫌悪」の間の閾値に関する研究

A study on the threshold between “entertainment” and “disgust”

林 壱可

指導教員 川崎 紀弘

サレジオ工業高等専門学校、デザイン学科、伝わるデザイン研究室

キーワード：エンターテインメント、嫌悪感、恐怖、マッピング

1. 研究目的

昨今エンターテインメント(映画、アニメ等)において、恐怖や残虐なシーンが年齢を問わず採用されることが多い。また、不快感や嫌悪感、作品の表現に対する抗議などの基準がぶれているため、エンターテインメント作品での嫌悪感の閾値についてデザイン的見地で分析する。

2. 調査内容

まず、若年層を中心に大幅なヒットをしていて、加えて過激な残酷描写の含まれている作品として、同名のジャンプ漫画を原作としたアニメ、「鬼滅の刃」が挙げられる。本作は劇場版が去年 10 月 16 日の公開から 23 日までの 220 日間の観客動員数は 2896 万人で、興行収入は 400 億 1694 万円。この作品は、去年 12 月に国内で上映された映画の歴代 1 位となった。本作はごっこランド times による小学生を対象とした人気キャラクターランキングでは、男子、女子、総合全て一位を記録している。

小学生を対象とした人気キャラクター調査ランキング

総合	男子	女子
1 鬼滅の刃	鬼滅の刃	鬼滅の刃
2 すみっこぐらし	ドラえもん	すみっこぐらし
3 ドラえもん	ポケモン	ドラえもん
4 クレヨンしんちゃん	おさるのジョージ	クレヨンしんちゃん
5 おしりたんてい	クレヨンしんちゃん	ディズニープリンセス
6 ディズニープリンセス	おしりたんてい	サンリオ
7 サンリオ	スーパーマリオブラザーズ	ブリキュア
8 ポケモン	ミニオンズ	おしりたんてい
9 ブリキュア	マインクラフト	ポケモン
10 ミニオンズ	アンパンマン／仮面ライダー	ミニオンズ

図 1 小学生を対象とした調査

そんな記録的ヒット作品である「鬼滅の刃」だが、元々深夜枠で放送していた事もあり、人体がバラバラに散らばる、首が切断されるなどの過激な表現が度々描写される。本来なら、小学生などには耐えられないような残酷描写がアニメーションである事や、その表現方法によって受け入れられている点は、非常に興味深い。人が恐怖を感じる要素を理解するための一つの指標として、恐怖症(限局性恐怖症)がある。アメリカ精神医学会の『DSM-5』や世界保健機関(WHO)の『ICD-10』が診断基準を定義しており、一般的な人の持つ恐怖と恐怖症の隔たりは、「恐怖の対象を避けるための回避行動で日常生活に支障をきたすかどうかにより分けられる」とされている。実際に生活に支障を感じなくとも、人が恐怖を感じる対象をリストアップする上で、恐怖症の分類は大きく役立つだろう。

恐怖症は以下の大きく五つの型に分類される。4)

- 動物型(クモ、昆虫、犬など)
- 自然環境型(高所、嵐、水、地震など)
- 血液・注射・負傷型(注射針など)
- 状況型(エレベーター、閉所、暗闇など)
- その他(嘔吐、騒音、先端、試験、疾病など)

鬼滅の刃には、暗闇での戦闘シーンや、蜘蛛型のクリーチャーなどが登場するため、状況型と動物型の要素を含む。鬼滅の刃は一例に過ぎないが、幅広い年代に受け入れられているが、その内容に過激さを含んだ

コンテンツは、世の中に数多く存在する。

3. 研究方針

エンターテイメント性と嫌悪や恐怖の対象としての側面を兼ね備えた存在としてピエロに着目した。本来、人を楽しませ、喜びを与える存在であるピエロに何故恐怖をおぼえるのか？という点は、エンターテインメントと嫌悪感の閾値を調べる際の研究対象として最適だと考えた。よって、ピエロ恐怖症に内容を絞っての研究を行う。

4. 研究対象の調査

ピエロに恐怖を感じる理由は、ピエロ自身の持つ、表情が見えなかつたり、言葉を発さなかつたりする部分からなのか、それとも、創作物に登場する悪役のピエロのイメージが浸透した影響なのか、どのようなピエロに恐怖を感じるのか、それらを分析するために、ピエロ恐怖症の起源やその歴史について調べた。

ピエロ恐怖症の発端とされている作品

「it」は、スティーブンキングの 1986 の小説とそれを原作としたテレビドラマ、またそのリメイク作品となる映画。本作の影響によりピエロ恐怖症という概念が世間に浸透し始めたのではないかと言われている。しかし、原作者はピエロ自体に対して恐怖の象徴のような印象をつける意図はなかったとかんがえられる。

2016 年にピエロの格好をして人々を驚かせる悪戯などが欧米で横行し、「ピエロ騒動」として社会問題となり、マクドナルドはマスコットキャラクターであるドナルドの使用を自粛する事態となつた。

この事態に対してスティーブンキングは

「ピエロに対して少し冷静になるべきで。ほとんどのピエロが善良で、子どもを楽しませ、人々を笑顔にさせてくれる存在だ」

という趣旨のコメントをした。この事態は原作者の意図しないレベルで作品が世間に影響を与えてしまった故に起つた事だと考えられる。

5. 検証方法

まず、どのようなピエロに恐怖心を抱くのか、どのような

ピエロに親しみや好感を抱くのかを、さまざまなピエロの画像を用意して、それらの画像を見た人がどのように感じたか、その感想をヒアリングして、マッピングしていく事で「エンターテイメント」と「嫌悪」の境界線を探る。

6. 検証内容

実際に検証する際は、複数枚のピエロ画像と、そのピエロを見た際の印象、そのピエロについての解説などをしてから、改めて画像を見た際の印象の違いなどをアンケート形式で質問し、マッピング用のフォーマット（図2）に書き込んで答えてもらう方法で検証を進めていく。

＜例＞ 少年ら 33 人を殺害した連続殺人犯のジョン・ゲイシーの画像を見せ、その印象を答えてもらう→ゲイシーが犯した犯罪などの情報を伝えて、改めて印象がどう変化したなどを答えてもらう。

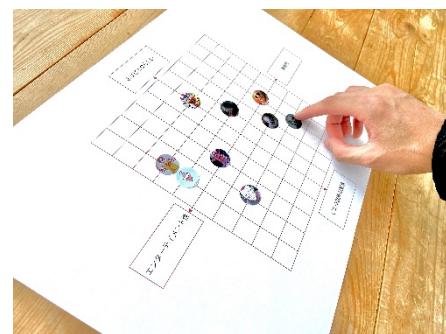


図 2 試作したマッピング用フォーマット

7. 今後の展開

実際に検証する際に使用する、ピエロの印象を質問していくためのアンケート形式と、得られたデータをわかりやすくまとめるための、フォーマットのアイデア展開を進めていくことが必要である。

8. 参考文献

- 1)https://www.kidsstar.co.jp/topics/20210322_gokkolandtimes/
- 2)https://www.excite.co.jp/news/article/Karapaia_52283429/?white=on
- 3) <https://times.abema.tv/articles/-/8647274>
- 4) <https://www.msdmanuals.com/ja-jp>